安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡又は重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性又は物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

⚠ このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

■商品の特徴

この時計は、文字板面にソーラーセルを配し、光エネルギーを電気エネルギーに変換して時計を駆動させる薄型年差ソーラーパワーウオッチです。

■ご使用になる前に

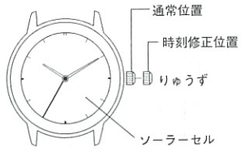
十分に光を当てて充電してからご使用ください。

この時計には、電気エネルギーを蓄えるために二次電池が使われています。
この二次電池は、水銀などの有害物質が一切使われていないクリーンエネルギー電池です。一度フル充電すると約4ヶ月間は充電しなくても時計は動き続けます。

〈ソーラーパワーウオッチの上手な使い方〉
快適にこの時計をご使用いただくためには、常に余裕をもって充電することを心がけてください。
この時計はどんなに充電しても過充電の心配はありません。（過充電防止機能付き）
毎日の充電を心がけてご使用されることをおすすめいたします。

■時刻合わせ

＊りゅうずがねじロック式の場合は、りゅうずを左に回してねじをゆるめてから操作を行い、操作が終わりましたらりゅうずを通常位置に戻した後、りゅうずを押しながら右に回してきちんとねじを締めてください。



〈時刻合わせ〉
1. 秒針が0秒位置になったときにりゅうずを時刻修正位置に引き出します。
2. りゅうずを回して時刻合わせをします。
3. 時報(TEL.117)等に合わせてりゅうずをきちんと通常位置に戻します。

・分針を正しい時刻よりも4～5分進めてから逆に戻して合わせると、より正確な針合わせができます。

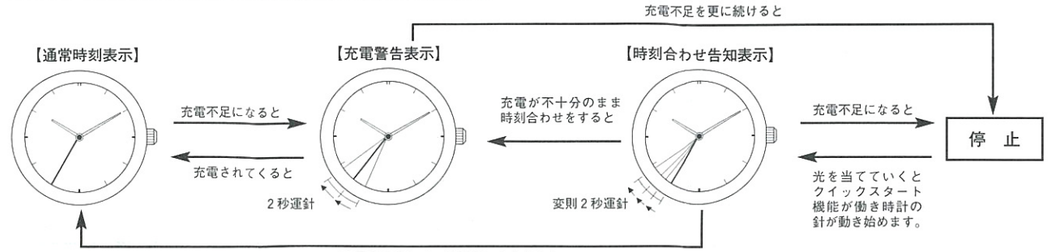
■年差時計の精度について

この時計の時間精度を維持するためには、常温（＋5℃～＋35℃）の環境下で使用され、かつ1日に12時間程度の携帯が必要です。
このような条件以外のときは若干精度誤差が生じることがありますのであらかじめご了承ください。

・月間の進み、遅れについて
この時計の月間での進み、遅れは必ずしも10秒×1/12になりません。使用環境（温度変化＝季節など、携帯時間、その他）などによっては月差±約2秒になるときもあります。

■ソーラーパワーウオッチ特有の機能について

この時計は、充電不足になると以下のような警告機能が働いて表示が切り替わります。



充電警告機能
秒針が2秒運針して充電不足を知らせます。
このときも時計は正確に動いていますが、2秒運針を始めてから約2日経過すると時計は停止してしまいます。
光を当てて充電し、もとの1秒運針に戻してください。

時刻合わせ告知機能
クイックスタート機能が働くと、時計の針は動き出しますが、時刻が狂っているため、秒針が変則2秒運針して時刻が狂っていることを知らせます。
このような場合は、十分に充電して時刻を合わせ直してください。
時刻合わせ操作をしないと変則2秒運針が続きます。

クイックスタート機能
充電が全くされていないと時計は停止してしまいます。
光を当てると、約10秒で時計の針が動き始めます。（モデルや光の明るさによって、針が動き出すまでの時間は異なります。）
但し、この時に光をさえぎると充電が十分でないため、時計は再び停止してしまいますので注意してください。

過充電防止機能
二次電池がフル充電されると、それ以上は充電されないように過充電防止機能が働きますので安心して充電ができます。

■ソーラーパワーウオッチ充電時間の目安

時計のモデル（文字板の色など）によっては充電時間が異なります。
あくまでも目安としてご利用ください。　＊充電時間は連続照射時間です。

照度（ルックス）	環境	充電時間 止まってから1秒運針までの充電時間	1日分の充電時間	フル充電時間
500	屋内照明	約5時間30分	約1時間30分	約223時間
1,000	蛍光灯(30W)の下60～70㎝	約2時間30分	約45分	約108時間
3,000	蛍光灯(30W)の下20㎝	約51分	約15分	約36時間
10,000	曇天	約15分	約5分	約11時間
100,000	夏の日の直射日光下	約2分	約1分	約1時間30分

フル充電時間……時計が停止している状態から最大に充電されるまでの時間。
1日分の充電時間……時計を1秒運針で1日動かすのに必要な時間。

■ソーラーパワーウオッチ取り扱い上の注意

〈時計は常に充電を心掛けてお使いください〉
・日常長袖などを着用していると、時計が隠れて光に当たらないため充電不足になりやすいのでご注意ください。
・時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くように心がけると、時計は常に正しく動き続けます。

⚠ 注意　充電上の注意

・充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので、高温下（約60℃以上）での充電は避けてください。
（例）白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい光源に時計を近づけての充電。
車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電。
・白熱灯で充電するときは、必ず50cm 以上離して、時計が高温にならないように注意して充電してください。

二次電池の交換について
この時計に使われている二次電池は、充電、放電を繰り返し行えるため、一般の電池のように定期的な電池交換の必要はありません。

⚠ 警告　二次電池の取り扱いについて

・お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。
・やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。
・万一、二次電池を飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談して治療を受けてください。

⚠ 警告　指定の電池以外は使わないでください

この時計に使われている二次電池以外は絶対に使用しないでください。
他の種類の電池を組み込んでも時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池などの他の種類の電池を使い万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。
二次電池交換の際は必ず指定の二次電池をご使用ください。

■このような場合には

〈秒針が2秒運針しているとき〉
充電警告機能が働いています。このような場合は、早めに十分充電して1秒運針状態でご使用ください。

〈秒針が変則2秒運針しているとき〉
時刻合わせ告知機能が働いています。
十分に充電して、正しい時刻に合わせ直してください。

■製品仕様

1．キャリバーNo. ……A98＊
2．型式 ……アナログソーラーパワーウオッチ
3．水晶振動数 ……32,768Hz（Hz＝1秒間の振動数）
4．時間精度 ……平均年差±10秒／1秒運針時（常温＋5℃～＋35℃携帯時）
5．作動温度範囲 ……－10℃～＋60℃
6．付加機能 ……充電警告機能
クイックスタート機能
時刻合わせ告知機能
7．持続時間 ……フル充電～止まり：約4ヶ月
2秒運針～止まり：約2日
8．使用二次電池 ……二次電池　1個

＊仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■お取り扱いにあたって

⚠ 警告　防水性能について

・日常生活用防水時計（3気圧防水）は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
・日常生活用強化防水時計（5気圧防水）は、本泳などには使用できますが、素潜り（スキンダイビング）などには使用できません。
・日常生活用強化防水時計（10／20気圧防水）は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

防水性について
・時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しくご使用ください。（1barは約1気圧に相当します）

名称	表示 文字板又は裏蓋	仕様	使用例 水がかかる程度の使用。（洗顔、雨など）	水仕事や、一般水泳に使用。	スキンダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	水滴がついた状態でのりゅうずの操作。
日常生活用防水時計	WATER RESIST (ANT)	3気圧防水	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 5bar	5気圧防水	○	○	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 10/20bar	10気圧防水 20気圧防水	○	○	○	×	×

＊ WATER RESIST (ANT) △△ barは W.R. △△ bar と表示している場合があります。

⚠ 注意

・りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
・水分のついたままりゅうずの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。水の中で使うことが多い日常生活用強化防水時計の場合は脱色、接着はがれなどの不具合を起こすことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド（金属製またはゴム製）にお取り替えの上、ご使用ください。
・日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量の汗をかいた後は、真水でよく洗い、よく拭き取ってください。
・万一、時計内部に水が入ったり、ガラス内面にクモリが発生し長時間消えないときはそのまま放置せず、お買い上げ店または、最寄りの弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
・時計内部に海水が入った場合は、箱やビニールに入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、りゅうず、ボタンなど）が外れる危険があります。

⚠ 注意　時計は常に清潔に

・ケースとりゅうずの間にゴミや汚れが付着したまま放置しておくと、りゅうずが引き出しにくくなることがあります。時々、りゅうずを通常位置のままで空回りさせてゴミ、汚れを落としてください。
・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
・かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります。異常を感じたら、ただちに使用を中止してすぐに医師に相談してください。
　かぶれの原因は
　1. 金属、皮革アレルギー
　2. 時計本体及びバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗などです。
・皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。
・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。

〈時計のお手入れ方法〉
・ケース、ガラスの汚れや汗などの水分は柔らかい布で拭き取ってください。
・皮革バンドは乾いた布で、汚れを取ってください。
・金属バンド／プラスチックバンド／ゴムバンドは水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。
・溶剤類（シンナー、ベンジンなど）の使用は、変質の恐れがありますのでお避けください。

ナチュライト付きの場合

・「ナチュライト」は、放射線物質などの有害物質を一切含まない人体や環境に安全な蓄光性の物質を使用した夜光塗料です。ナチュライトは、太陽光や室内照明などの光を蓄え、暗い所で発光します。
ただし、蓄えた光を放出させるため、時間の経過と共に少しずつ明るさ（輝度）は落ちていきます。また、光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に誤差が生じます。光が充分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

温度について

・－10℃～＋60℃の温度範囲外では機能が低下したり、停止することがあります。製品仕様範囲外でのご使用はお避けください。

⚠ 注意　携帯時の注意

・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。
・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、充分ご注意ください。
・サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。
・ウレタンバンドは、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの（衣類、バック等）と一緒に使用する場合はご注意ください。

⚠ 注意　バンドのお取り扱いについて（着脱時の注意）

・バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

磁気について

・アナログ式クオーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バックの留め具、携帯電話のスピーカー部などに近づけないでください。

静電気について

・クオーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

ショックについて

・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。

化学薬品・ガス・水銀について

・化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には充分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

保管について

・長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。
・時計を長時間ご使用にならない場合、できるだけ光が当たる場所で保管することをおすすめします。また、りゅうずを時刻合わせ位置に引き出した状態で保管すると持続時間が長続きします。

■保証とアフターサービスについて

1．保証について
正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。

2．修理用部品の保有期間について
当社は、時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・バンドなどの外装部品については、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

3．修理可能期間について
当社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。

4．ご転居・ご贈答品の場合
保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、最寄りの弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

5．定期点検（有償）について
安全に永くご使用いただくために、2～3年に一度点検（有償）を行ってください。
防水時計の防水性能は、経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてパッキングやパネ棒などの交換を行ってください。
部品交換の際は、純正部品とご指定ください。交換だけでなく他の部品の点検または修理を行う必要がある場合もありますので、交換修理料金など、詳しくはお買い上げ店または最寄りの弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

6．その他お問い合わせについて
保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または、最寄りの弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。